

Press Release

報道関係者各位

平成20年3月18日

株式会社ユビテック

(大証HC 6662)

**総務省／厚生労働省主催「テレワーク推進地域セミナーin神奈川～テレワークによる
ワークライフバランスの実現と就労機会の拡大～」にて実証実験報告**

ユビキタスプラットフォーム事業の創生を目指す株式会社ユビテック（東京都品川区、代表取締役社長：荻野 司、以下「ユビテック」）は、総務省／厚生労働省主催の「テレワーク推進地域セミナー in 神奈川」にて、障害者の就労機会の拡大をテレワークにより実現することを目指して当社が実施したテレワーク実証実験の結果を報告致します。

インターネット等の情報通信を利用し、時間と場所にとらわれない柔軟な働き方が可能なテレワークは人口減少・少子高齢化における労働力の確保、生産性の向上等の解決策のひとつと期待が寄せられています。政府では、2010年までにテレワーカーを就業者人口の2割とする目標の実現に向け、普及の推進をしています。しかしテレワークについては、ネットワークを利用することによる情報漏えいなどのセキュリティやアプリケーションの操作性の問題など解決すべき課題も多くあります。そこで総務省では、平成19年度、テレワーク普及促進のための実証実験を実施し、当社もその一員として運営に参加いたしました。

本実証実験では、シンクライアント*1技術を用いたテレワークシステムにより、発注者とテレワーカー間の受発注データ受け渡しなどを安全・安心に行うことができる環境を構築し、システムの安全性、有効性の検証の他、障害者就労機会の拡大を図るモデルとしてテレワークの有効性の検証を行いました。なお、3月24日に開催されるテレワーク推進地域セミナーでは、この実証実験について報告させていただく予定です。

記

■テレワーク推進地域セミナー in 神奈川

～テレワークによるワークライフバランスの実現と就労機会の拡大～

■開催概要

日時：2008年3月24日（月） 13:30～17:00

場所：パシフィコ横浜 会議センター5階 501 横浜市西区みなとみらい1丁目1番1号

<http://www.pacifico.co.jp/visitor/accessmap.html>

主催：総務省／厚生労働省

定員：100名

参加費：無料

■お申込み先 <http://www.japan-telework.or.jp/info/kanagawa.html>

引き続きユビテックでは、ネットワークを介して誰もが利便性を享受でき、人と環境に優しいセキュリティソリューションの提供を行ってまいります。

- *1 シンククライアント：サーバ/クライアントシステムにより実現され、サーバ側でデータ、アプリケーションを集中管理することでクライアント端末内にデータを一切残さないなど、セキュリティに配慮したコンピュータシステム。クライアント端末としてハードディスクを搭載しない専用端末を利用する場合もある。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社ユビテック 担当：管理本部 経営企画課
電話：03-5487-5560 FAX：03-5487-5561

【サービスに関するお問い合わせ先】

株式会社ユビテック ユビキタス事業部
電話：03-5487-5567 FAX:03-5487-5561
e-mail: ubilab-info@ubiteq.co.jp

【別紙】

実証実験「先進的テレワークシステムモデル実験」概要

